資料1

愛媛県
ふるさと納税

紫電改クラウドファンディング

～恒久平和の大切さを伝える紫電改を未来へ～

日本で現存する唯一の実機

紫電改

その姿を後世へ

いただくご寄付の使い道

新設される展示館への紫電改移設費用の一部等
（クレーン移設作業や機体を支える移設用台座の製作 など）

愛媛県・紫電改移設プロジェクトへご寄付を

紫電改は、戦時中の厳しい状況の中で開発され、卓越した運動性能など大戦末期における日本の航空技術の粋を集めた機体として、当時の航空機開発の到達点の一つとされており、日本に現存する唯一の実機が愛媛県愛南町の紫電改展示館（県立施設）で公開されています。この機体は、大戦末期に空中戦の末、愛南町久良湾に不時着したとされ、昭和54年7月に愛媛県が引き揚げ、以来、紫電改展示館で一般公開され、多くの命が失われた歴史の記憶とともに、恒久平和の大切さを今に伝えてきました。建設から45年が経過した展示館は、令和8年度中の建物完成を目指して整備が進められており、その一環として令和6年夏に、移設に向けた機体調査を実施しました。その結果、「引揚げ当時の原形をできるだけ保ったまま後世に伝える」という当初の方針を尊重するためには、機体の状態に十分配慮した慎重な移設作業の必要性が明らかとなったことから、ふるさと納税型クラウドファンディングにより、皆さまにご寄付をお願いする運びとなりました。「いつかではなく今」。未来へ記憶をつなぐ一歩として、皆さまのご支援を心よりお願い申し上げます。いただいたご寄付は、新たな展示館への紫電改の移設等に係る費用として、大切に活用させていただきます。

寄付募集期間 2025年 7月1日㊋ 0時 ～ 9月5日㊎ 23時

第一目標金額 1,000万円［最終目標 3,800万円］

本クラウドファンディングは、「愛媛県のふるさと納税」のため、
愛媛県内にお住まいの方がご寄付いただく場合、グッズ等の返礼品はお受け取りできませんのでご了承ください。

愛媛県
READYFOR

ふるさと納税型クラウドファンディング
本プロジェクトに対する寄付金は「ふるさと納税」の対象となり、手続きをすると寄付額や控除額にもよりますが、実質負担2,000円を差し引いた金額が所得税・個人住民税から控除されます。詳細はプロジェクトページをご覧ください。

ご寄付・詳細は WEBサイトをご覧ください
https://readyfor.jp/projects/shidenkai
紫電改　レディーフォー

ご寄付方法

WEBサイトから寄付する

右記のサイトにアクセスいただき、クレジットカード、銀行振込、コンビニ支払い※のいずれかでお支払いください。

※コンビニ支払いは、ファミリーマート、ローソン、ミニストップでのみ対応しており、寄付金額の合計が30万円未満のご寄付でご利用いただけます。

日本で現存する唯一の実機『紫電改』その姿を後世へ
愛媛県・紫電改移設プロジェクトへご寄付を
https://readyfor.jp/projects/shidenkai

紫電改　レディーフォー

ご寄付コース一覧

ギフトの内容は変更になる場合がございます。
最新情報はプロジェクトページをご確認ください。

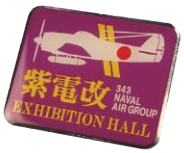
		ギフト														
		基本		お名前掲示		グッズ							体験			旅
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
		御礼状	寄付金受領証明書	展示館ホームページへのお名前掲載（希望制）	新しい展示館内で支援者銘板にお名前掲示（希望制）	紫電改オリジナルステッカー	支援者限定 紫電改オリジナルピンズ	支援者限定 紫電改オリジナル木製ペン（ケース付）	支援者限定 愛媛県産真珠付紫電改オリジナルピンズ	支援者限定 紫電改オリジナルスニーカー（「紫電改343」作者 須本壮一氏デザイン）	支援者限定紫電改オリジナル模型（アクリルケース付）	支援者限定 紫電改・展示館オリジナルジオラマ 縮尺1/72模型（アクリルケース付）	現 紫電改展示館特別見学会ご招待（結界内やコックピットの外観写真撮影可）	紫電改移設作業の特別見学会ご招待	紫電改展示館リニューアル本イベントへ来賓としてご招待	現 紫電改展示館特別見学会付 愛南町観光体験ツアーペア（2泊3日）
コース	金額															
A	¥5,000	○	○	○		◉										
B	¥10,000	○	○	○			◉									
C	¥30,000	○	○	○			◉	◉								
D	¥50,000	○	○	○			◉		◉							
E	¥100,000	○	○	○			◉			◉						
F	¥150,000	○	○	○			◉	◉	◉	◉						
G	¥300,000	○	○	○			◉				◉ 縮尺 1/144					
H	¥1,000,000	○	○	○	○		◉	◉	◉	◉	◉ 縮尺 1/72					
I	¥3,000,000	○	○	○	○		◉	◉	◉	◉	◉ 縮尺 1/32					
J	¥10,000,000	○	○	○	○		◉	◉	◉	◉		◉				
K	¥300,000	○	○	○			◉	◉	◉	◉			○			
L	¥500,000	○	○	○			◉	◉	◉	◉			○	○		
M	¥1,000,000	○	○	○	○		◉	◉	◉	◉			○		○	
N	¥1,500,000	○	○	○	○		◉						○		○	◉

■本クラウドファンディングは、愛媛県への「ふるさと納税」であるため、**愛媛県内にお住まいの方がご寄付いただく場合、「◉」の返礼品はお受け取りできません**ので、ご了承ください。※「◉印」は県外在住者のみ。「○」は県内在住者も対象です。

■⑫～⑭のご招待イベントについて、現地までの交通費や滞在費（手配を含む）は、寄付者様ご自身のご負担となります。

返礼品のご紹介

⑥
支援者限定
紫電改オリジナルピンズ



⑧
支援者限定
愛媛県産真珠付
紫電改オリジナルピンズ

⑨
支援者限定
紫電改
オリジナルスニーカー
「紫電改343作者」
須本壮一氏デザイン

紫電改の歴史と未来への継承

紫電改は、大戦末期に約400機が生産されたと言われていますが、現存するのは世界で4機。そのうち国内では1機のみで、それが奇跡的に愛南町久良湾の海底から引き揚げられたこの機体です。昭和53年、地元のダイバーによって偶然発見され、翌年、元隊員の方や関係者、地元の皆さまの強い想いとご尽力により、幾多の困難を乗り越えて引き揚げが実現しました。以来、機首を久良湾に向けて、紫電改展示館で公開され、これまでに延べ約181万人の来館者を迎え、平和の尊さを伝えてきました。引き揚げ当時の機体の状態からは、見事な着水であったことが伺えるとされ、「戦争の悲惨さを伝える遺産として残したい」という関係者の強い想いのもと、曲がったプロペラもそのままに最低限の修復のみ施し保存されています。愛媛県では、「かつての姿を出来る限り留めたまま保存を継続する」という方針のもと、オリジナル部分に極力手を加えず、新たな展示館へ運ぶ方法を検討した結果、引き揚げ後45年余りが経過した機体構造への負荷を最小限に抑えるため、今の展示姿勢を保持したままの慎重な移設作業を行うこととしました。

戦後80年を迎える今、紫電改が戦争の記憶と恒久平和の大切さを未来へ語り継ぐ存在であり続けられるよう、皆さまのご支援をお願いします。

本プロジェクトに関するお問い合わせ先
愛媛県土木部 道路都市局 都市整備課
TEL 089-912-2745　FAX 089-912-2744

▶紫電改展示館までのアクセス
松山自動車道松山ICから
西予宇和IC経由 車で約120分